

# 第6期「にいがた福祉リーダー塾」開講

主催:新潟県労働者福祉協議会 共催:新潟ろうきん福祉財団

中央労福協、労働者福祉東部ブロック協議会が実施してきた福祉リーダー塾を新潟県内で、より多くの方から参加できるようにと、新潟労福協が地域版として、全国の地域労福協に先駆けて実施しています。2013年度からはじまった同塾は、今年で5年目を迎え、およそ100名の塾生を輩出しています。

開催日:2018年7月13日(金)~14日(土) 会場:万代シルバーホテル

## 第一講義

タイトル:歴史から学ぶ労働者運動・労働者自主福祉運動の理念とこれからの役割

講師:高橋 均氏  
(中央労福協)



## 第四講義

タイトル:社会的擁護の現状と新潟県内におけるNPOの取組事例

講師:小池 由佳氏  
(新潟県立大学)



## 第二講義

タイトル:労働組合・労働者自主福祉事業団体の活動事例

講師:麻生 裕子氏  
(連合総研)



## 第五講義

タイトル:ビジネスユニオリズムからソーシャルユニオリズムへ

講師:山本 幸司氏  
(中央労福協)



## 第三講義(第1部)

タイトル:労働金庫運動の基本方向と課題

講師:鶴巻 洋介氏  
(労働金庫)



## グループミーティング

- (1)「働くことを軸とした安心社会」の実現に向けた労働組合・労福協の役割
- (2) 労福協の地域運動の実践課題は何か
- (3)「協同組合間協同」の在り方
- (4) 労福協とNPO等市民活動団体との連携と協同をどう進めるか

## 第三講義(第2部)

タイトル:全労済運動の基本方向と課題

講師:佐藤 浩氏  
(全労済)



本紙含む過去のレポートは、ろうきん財団ウェブサイト「ライフプランセミナー」よりダウンロードしてご覧いただけます。  
<http://www.zaidan-hukushi.or.jp>